

令和4年北秋田市議会3月定例会行政報告

北秋田市議会3月定例会が開催されるにあたり、11月26日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

北秋田市職員採用試験（後期）については、大学卒程度一般行政、建築、土木、学芸員及び消防吏員の募集に対して、大学卒程度一般行政21名、建築・土木0名、学芸員1名、消防吏員26名の応募がありました。1月9日に大学卒程度一般行政及び学芸員、1月15日に消防吏員の採用試験を実施しました。

今冬は、例年より降雪量が多く、市内2観測点の積雪深が基準値を超えたことから1月19日午前8時30分「北秋田市災害警戒部」を設置いたしました。屋根の雪下ろしや除雪中の事故防止のため、防災ラジオやホームページにより注意を呼び掛けております。

新型コロナウイルス感染症対策については、全国的にオミクロン株による感染が急速に増加しており、県内での新規感染者数も増加傾向にあることから、市民への基本的な感染対策の徹底や感染リスクの回避について呼びかけるなど感染拡大防止の対応を行っております。

<総合政策課関係>

12月3日、移住コーディネーターとして活動する地域おこし協力隊の加賀谷勝臣さん（東京都豊島区出身）に対し、2年目となる委嘱状の交付を行いました。

12月12日、『地域づくり・活性化に取り組むグループと語る北秋田市について』をテーマに令和3年度「市長と語ろう！タウンミーティング」を北秋田市民ふれあいプラザで開催し、日頃から地域づくりに取り組む4団体の代表の方からの活動発表と市長との意見交換が行われました。

12月24日、1月28日に第4回目、第5回目の行政評価委員会を開催し、今年度予定していた8事務事業の評価を終えました。

12月30日、イオンタウン鷹巣イベントスペースにおいて、帰省時期の年末に合わせ、地元企業

6社とハローワーク鷹巣との共催で「就職・Aターン相談会」を開催しました。帰省者や求職中の市民9組10名が相談に訪れ、移住支援制度やAターン制度などを紹介しました。また、「出張！北秋田市なんでも結婚相談所」も併設したところ、出会いを希望する市民1名が相談に訪れました。

1月9日、東京都において開催された「東北U・Iターン大相談会」に参加し、全体で152組226名が来場する中、本市への移住に興味や関心をお持ちの6組7名の移住相談にあたりました。

<内陸線再生支援室関係>

内陸線沿線の地場製品の販売や沿線の魅力の紹介とPR等を行う「秋田内陸線市場」が、2年ぶりに11月27日から28日の2日間、JR秋田駅東西連絡自由通路（ぼろーど）を会場に開催され、たくさんの方が会場に訪れました。沿線の特産品や温泉ペア宿泊券が当たる抽選会も盛り上がりました。

12月8日には縄文小ヶ田駅前の田んぼアート会場で収穫した「お米試食会」が清鷹小学校で開かれ、稲刈りを手伝った同校の5年生が自分たちで収穫したあきたこまちを試食したほか、伊勢堂岱遺跡を盛り上げるための提案発表会も行われました。提案で制作した缶バッジやポスター・チラシなどは年度末まで、縄文館・縄文小ヶ田駅・内陸線車内などに掲示される予定です。

秋田内陸線の企画列車であるレストラン列車「笑 EMI ダイニング」や秋田のワイン「利き酒列車」、走る農家レストラン「ごっつお玉手箱列車」が好評運行中です。また、日本三大樹氷に数えられる「森吉山樹氷」の鑑賞期間に合わせ、臨時快速列車「森吉山樹氷ライナー」が1月8日から2月28日の期間で運行しております。

財 務 部

<財政課関係>

令和3年11月1日から令和3年12月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500万円以上（消費税含む）		令和3年11月1日～令和3年12月31日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
南鷹巣団地「52棟」2棟8戸解体工事	R3.11.11	20,020	朝日建設(株)

河川維持工事（準用河川 大堤川）	R 3. 12. 23	5,698	(有)ビルド・ミヤノ
建設部 2件		25,718	
合計 2件		25,718	

<税務課関係>

市税の現年度課税分の徴収強化及び滞納額の縮減を図るための収納対策の取り組みとして、日中や平日に納税の相談に来られない方のための夜間及び休日納税相談窓口を12月16日と19日、24日に開設いたしました。2月には15日、20日、26日の3日間開設いたします。

令和3年分確定申告が、2月2日から3月15日までの期間、延べ10会場で行われます。

市民生活部

<生活課関係>

米代流域衛生センター解体撤去工事については、12月28日をもって完成しました。

年末・年始における犯罪及び事故防止運動が12月10日から1月3日まで実施されました。運動初日の10日には北秋田警察署において、北秋田警察署、防犯協会、防犯指導隊、少年保護育成委員会など関係団体による特別警戒出動式が開催され、防犯意識と事故防止の高揚を図るとともに、車両パレードによる市民への呼びかけを行いました。

第3次北秋田市交通安全計画については、12月20日に開催された「北秋田市交通安全対策会議」により、令和3年度からの5カ年の計画として承認されました。

北秋田地区交通指導隊連合会と防犯指導隊連合会の合同による安全祈願式及び査閲式が1月8日、阿仁ふるさと文化センターで開催されました。安全祈願式では、令和4年中の安全で事故のない活動を祈願し、査閲式では服装及び規律の確認が行われたほか、それぞれの隊員より交通事故防止と犯罪防止活動を宣言し、隊の意思統一を図りました。

北秋田地区交通安全協会主催の交通安全祈願祭が1月12日、北秋田市民ふれあいプラザで開催され、安全運転管理者協会、事業主交通安全推進協会、北秋田警察署、交通指導隊連合会、交通安全母の会、老人クラブなど関係団体により交通事故の撲滅と、安全意識の高揚を祈願しました。

消費生活については1月18日に、安全三法に基づく立入検査を市内4店舗において実施し、日常使用する家庭用品や暖房器具・電化製品などの検査対象品が、全て適正な表示により販売されていることを確認しました。

<市民課関係>

令和3年12月末現在の住民登録者数は30,112人（内外国人150人）で、その内訳は、男14,147人（同22人）、女15,965人（同128人）、世帯数は13,809世帯（内外国人を含む世帯142世帯）となっております。前年同期に比べ、住民登録者数が752人の減少、世帯数が151世帯の減少となっております。

マイナンバーカードについては、令和3年12月末現在で交付枚数が10,471枚となっております。交付枚数の人口に占める割合は、34.8%となっております。

国民健康保険については、令和3年12月末現在の被保険者数は6,466人、加入世帯数は4,527世帯で、前年同期に比べ、被保険者数が195人の減少、加入世帯数が81世帯の減少となっております。

後期高齢者医療については、令和3年12月末現在の被保険者数は7,575人で、前年同期に比べ、22人の減少となっております。

健康福祉部

<福祉課関係>

令和4年度の保育所等の入所申し込み状況は、11月末現在で591人（公立保育所91人、私立保育所391人、認定こども園109人）となっており、大阿仁保育園については入所申し込みがありませんでした。

北秋田市障害児通園（デイサービス）施設もろびこども園については、旧鷹巣中央児童館へ移転するための改修工事を完了し、12月1日より開園しております。

低所得世帯の暖房費等の負担の軽減を図るため、1世帯あたり6,000円を助成する暖房費等助成事業については、1月19日現在で2,532世帯に給付しております。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子育て世帯の生活を支援する子育て世帯等臨時特別支援事業を実施しており、12月24日から対象の児童3,134人を養育する保護者1,814人へ給付しております。

子育て世帯の経済的な負担の軽減と資源の有効活用を目的に、市民の皆様からお寄せいただいた学生服や学用品を必要とする方へお譲りする「学生服等のリユース無料譲渡会」を1月16日に合川総合窓口センターで開催しました。

<高齢福祉課関係>

福祉の雪事業については、12月末現在の登録世帯数は736世帯となっております。12月の利用は353世帯、延べ2,495件と昨年度より19世帯、66件多くなっております。

介護保険については、12月末現在の要支援・要介護認定者数が2,797人（前年同期比同数）で、そのうちサービス受給者は2,474人（前年同期比54人減）、認定に対する受給率は88.5%（前年同期比1.9%減）となっております。

<医療健康課関係>

成人保健事業については、生活習慣病予防として、1月18日に「すこやか健康講座」を開催しております。

母子保健事業については、12月末現在で子育てサークル「にじいろリボン」は延べ97人、乳幼児育成指導「スキップクラブ」には延べ92人が参加しております。今後も事業内容の充実を図り、子育てを支援していきます。

心の健康づくり事業については、12月16日に北鷹高校生を対象に「若者の生きる支援講演会」を実施し、44人が参加しております。12月10日、24日と1月14日には「心はればれゲートキーパー養成講座」「心のふれあい相談員養成講座」「心の健康づくり講演会」を開催し、15名の方が新たに心のふれあい相談員に認定されております。

食育推進事業については、11月から1月まで10会場で地区巡回健康相談を食生活改善推進員の協力を得て実施しております。

予防接種事業については、12月末現在のインフルエンザ予防接種者数は、高齢者が6,974人、子どもと妊婦が2,451人で、高齢者の肺炎球菌予防接種は284人が接種を受けております。

新型コロナワクチンの初回接種については、1月25日現在12歳以上の接種率が1回目92.7%、2回目92.3%となっております。

追加接種については、初回接種完了後6か月経過した医療従事者、高齢者施設入所者、従事者等に12月上旬より順次接種券を発送しております。1月25日現在600人が接種しております。一般の高齢者については、1月21日から順次接種券を発送し、予約を受け付けております。

献血推進事業については、1月3日現在733人の方々から御協力いただいております。

<診療所関係>

11月から12月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科623人で前年同期対比578人（48.1%）の減、外科1,586人で前年同期対比255人（19.2%）の増、歯科460人で前年同期対比87人（15.9%）の減となっております。次に、合川診療所では988人で、前年同期対比58人（5.5%）の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科1,881人で前年同期対比157人（7.7%）の減、小児科193人で前年同期対比32人（14.2%）の減、整形外科405

人で前年同期対比 14 人（2.6％）の減、脳血管外科 65 人で前年同期対比 21 人（24.4％）の減となっております。

北秋田市民病院及び阿仁診療所にて新型コロナウイルス感染者が確認されたことに伴い、1 月 21 日から 25 日まで市民病院の一部入院制限を行うとともに、阿仁診療所を 1 月 24 日から 29 日まで休診し、処方箋のみ対応する措置をとっております。

産 業 部

<農林課>

令和 4 年産米の生産の目安については、昨年 12 月 6 日に秋田県の目安が 389,000 トン、面積換算値で 67,417ha と決定されたことを受け、12 月 21 日に北秋田市農業再生協議会臨時総会を開催し、北秋田市の生産の目安を 15,652 トン、面積換算値では 2,915ha と決定しました。内訳は J A が 15,526 トン、その他集荷者は 126 トンであり、今後、J A 等から各生産者へ目安が配分される予定となっています。

市有林造林事業については、市有林の適正管理を行うため赤吹（阿仁鍵ノ滝）において、スギ 9.20ha とカラマツ 3.70ha の合計 12.90ha の新植と、令和 2 年度に植栽した箇所において 4.78ha の下刈りを実施しました。また、中小又沢（栄）において 22.04ha の間伐を実施しました。

林道改良事業については、関ノ沢線（三木田）の改良と、奥見内線（七日市）の橋梁についてボックスカルバートへの改良工事に着手しました。

森林経営管理事業については、第 3 期地区（七日市）の意向調査の実施と、第 2 期地区（小森）の集積計画作成業務を実施し、経営管理権取得に向けた業務を推進しており、第 1 期地区（前山・黒沢）の経営管理権を取得した箇所については、事業体への再委託業務を募集した結果、申し込みがなかったことから、今後、市において森林経営管理を行ってまいります。

<商工観光課関係>

市街地活性化対策については、12 月 12 日から 2 月 6 日まで米代児童公園をメイン会場に「第 14 回北秋田きらきらフェスティバル」が開催されました。期間中のイベントは新型コロナウイルス感染症対策に努めながらの開催となりましたが、色あざやかなイルミネーションにより機関車や木々が彩られ幻想的な雰囲気の中、多くの子どもたちの参加によるサンタパレードや商店街での宝探しなどが行われ、実行委員会のみなさんの情熱と市民のみなさんの笑顔により賑わいの創出が図られました。

例年1月に開催されております秋田県企業誘致推進協議会主催の「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」及び「秋田県・県内市町村と関西企業との懇談会」は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。

観光振興については、森吉山阿仁スキー場が12月11日に冬期間の営業を開始し、1月8日からは樹氷観賞期間が始まりました。今シーズンは、「秋田県プレミアムスキーチケット」が東北5県在住の方限定で販売されたほか、観光庁事業を活用したアクセスバスの運行やスキー場にカフェを設置するなど新たな誘客にも努めているところでありますが、シーズン当初の降雪遅れ、年末年始の天候不順により厳しい状況で推移しております。

1月2日に予定されておりました新春恒例の「綴子大太鼓たたき初め」や今年で第28回目を迎える「もちっこ市」についても、新型コロナウイルス感染症の影響により本年度は中止となりました。

北秋田市おもてなし宿泊支援事業については、県事業のあきた冬割キャンペーンとの相乗効果もあり順調に推移しているものの、新型コロナウイルス感染症の拡大が見られることから、宿泊施設において新型コロナウイルス感染症対策に留意していただきながら実施しております。

※スキー場入れ込み（速報値）

単位：人

	12月	1月	2月	3月
H28-29 シーズン	6,907	11,845	8,828	6,068
H29-30 シーズン	4,981	10,574	8,177	5,191
H30-R1 シーズン	4,141	11,237	10,060	4,064
R1-2 シーズン	4,763	12,907	11,775	5,225
R2-3 シーズン	3,841	9,234	11,280	4,844
R3-4 シーズン	3,635	5,513（1/16 現在）		

※スキー場営業期間：R3.12.11～R4.3.27

※樹氷観賞期間：R4.1.8～R4.3.6

※おもてなし宿泊支援事業実績推移

○交付決定数

	1回目	2回目（増額）	
事業者数（件）	13	12	13（参加事業者数）
配分数（人泊）	3,020	3,900	6,920（合計）

<新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室関係>

市独自の緊急経済対策として、市内店舗の事業継続と更なる消費活性化を図るため実施しております冬のスーパープレミアム付応援チケット事業については、12月24日までチケットの引換を行い、申し込み7,894世帯30,709セットに対し、7,791世帯30,332セット227,490,000円のチケットを購入していただきました。換金申請額は1月14日現在で87.4%、198,775,500円であり、更なる経済の活性化が図られたと考えております。

建設部

<都市計画課関係>

南鷹巣団地建替事業については、2棟8戸に係る解体工事が、3月の完了に向けて順調に進捗しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区で面整備工事3件のうち2件、米内沢処理区で施設統廃合整備工事1件が完成しており、鷹巣処理区の面整備工事1件についても年度内の完成を予定しております。

浄化槽設置整備事業については、今年度は24基の申請のうち20基が完成しており、残り4基についても年度内の完成を予定しております。

また、公共下水道耐水化計画策定業務委託1件について年度内の完成を予定しております。

受益者負担金に係る収納対策の取り組みとして、12月23日と27日の2日間「納付相談会」を実施しております。

<建設課関係>

令和3年11月1日から令和3年12月31日までの道路関係工事発注及び完成状況は、下記のとおりとなっております。

工 事 等 発 注 一 覧 表	
工事名または業務名等	
河川維持工事（準用河川 大堤川）	河川維持工事（準用河川 赤川岱川）
河川維持工事（準用河川 造坂川）	
河川維持工事 3件	

工 事 等 完 成 一 覧 表	
工事名または業務名等	
道路維持工事（２級市道 摩当～向黒沢線）	道路維持工事（２級市道 栄町線）
排水維持工事 （その他市道 大町～伊勢町線）	
道路等維持工事 ３件	
舗装補修工事（２級市道 糠沢停車場線）	橋梁補修詳細設計業務委託（下岱橋）
橋梁補修詳細設計業務委託（苗代沢橋）	橋梁架替工事（第二木戸石橋）
橋梁補修工事（小又橋）	
防災・安全交付金事業 ５件	

除雪事業については、12月5日に今シーズン最初の早朝除雪を実施しており、1月18日現在の
一斉出動日数は、鷹巣地区12日、合川地区18日、森吉地区17日、阿仁地区19日、比立内地区
27日となります。早朝除雪の出動日数は前年同期と変わらないものの、短期間の集中降雪や朝方
の降雪により、日中の出動及び排雪回数が増えている状況にあります。

水 道 局

<水道課関係>

冬期間は気温の低下により水道管の凍結や破裂が予想されることから、市広報誌やホームページを通じて凍結防止についての注意喚起を行っています。

本年度の新規加入申込みについては、12月末現在で58件の申請があり、完成検査を終えたお客様に順次ご利用いただいています。

建設改良工事については、小又橋橋梁添架配水管補修工事、摩当地区消火栓更新工事、及び大野台地区消火栓更新工事が完成しております。

消 防 本 部

<常備消防関係>

11 月から 12 月までの火災発生状況及び消防活動については、火災の発生は無く、救急出場は 291 件で、種別では急病が最も多く 206 件となっております。救急救命士の行った医療処置は血管確保が 13 件、薬剤投与 6 件、気管挿管が 2 件となっております。ドクターヘリ要請は 3 件、うち 2 件に出場しております。救助出場は 13 件、うち交通事故が 12 件となっております。

火災予防については、12 月 17 日に大阪市北区で発生したビル火災を受け、消防庁から緊急点検実施の要請があり、該当する 2 対象物について実施しております。指摘事項は、1 対象物で消防用設備等に関するものがありましたが、避難経路等についての不備はありませんでした。

訓練については、文化財防火デーに伴い、1 月 23 日に市内 2 地区において火災想定訓練を実施しております。地域の重要な建築物を火災や災害から守り、防災意識の高揚を図ることを目的に、住民の方々には積極的に訓練へ参加していただきました。

女性消防吏員活躍推進アドバイザー派遣事業については、12 月 3 日に北秋田市民ふれあいプラザで消防職員約 60 名が出席して研修会を開催しました。講師は北上地区消防組合消防本部の小菅亜紀子氏で、女性消防吏員の活躍推進に向けて、採用促進の具体的な取組や男性職員の意識改革などについて助言していただきました。

第 45 回消防職員意見発表会秋田県大会の予選会を 12 月 23 日に開催し、6 名の消防職員が消防用届出アプリの普及や住宅火災対策としてスプリンクラーの設置事業など、日ごろの業務で感じていることを発表しました。これで選出された職員は、2 月 10 日に秋田市で開催される県大会に出場します。

<非常備消防関係>

12 月 1 日に秋田工業株式会社阿仁工場に対し、消防団活動への理解と地域の安心・安全に積極的に協力しているとして消防団協力事業所表示証を交付しております。これで市内の消防団協力事業所は 8 事業所となりました。

消防出初式を 1 月 9 日に開催し、2 年振りに消防団員と消防車両による分列行進を行いました。行進には昨年結成した高校生消防クラブや園児なども参加して盛り上げました。また、文化会館では消防団員など 415 人が参加して式典を行い、今年 1 年の無火災・無災害・無事故を誓いました。

教育委員会

<総務課関係>

12月25日から28日までの日程で「短期チャレンジ留学Ⅱ」を行いました。県外から16名の小・中学生が参加し、スキーや雪あそび、きりたんぽ作りなどの体験と英語、社会科の授業を体験しました。参加者から「授業がわかりやすく楽しかった。」「雪がふかふかで気持ち良かったです。」「北秋田市が大好きになった。」「短期チャレンジ留学にまた参加したい。」との感想が多く寄せられました。

学校施設の整備については、森吉中学校と合川中学校のトイレ改修工事が完成し、3学期から洋式トイレを使用しております。

<学校教育課関係>

1月6日、市教育センター所員発表会を開催し、教育実践等について3組の教員の発表後、井川町立井川義務教育学校長 京野真樹氏による講演を行い、阿仁地区義務教育学校の教育活動について考える研修を実施しました。

来年度の市内の入学予定者数は小学校160名、中学校197名となっております。

1月26日、市内小学校にて新型コロナウイルス感染者が確認されたことに伴い、感染児童が在籍するクラスを1月27日から31日まで学級閉鎖としました。

<生涯学習課関係>

12月11日、地域の団体や個人の協力を得た「夢あかり」と米内沢小学校の「竹あかり」を浜辺の歌音楽館に展示し、浜辺の歌音楽館ウィンターイルミネーション2021を開催しました。

同日、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団クリスマスコンサートを森吉コミュニティセンターで開催し、約80人の観客を前にハーモニーを響かせました。

12月19日、「生涯学習フェスタ2021」を北秋田市民ふれあいプラザで開催し、自主サークルのステージ発表や絵本の読み聞かせライブ、各公民館・高鷹大学の作品展示のほか、子どもたちの体験コーナー、秋田北鷹高校等の物販コーナー、ささえカフェなど、新たな交流の場となりました。

1月8日、北秋地区生涯学習奨励員協議会との共催により、「冬の笑楽校2022」を北秋田市民ふれあいプラザで開催し、本市と上小阿仁村の小学生30名が楽しみながら学びを深めました。

1月10日、「令和3年度北秋田市成人式」を文化会館で開催しました。令和2年度新成人を午前に、令和3年度新成人を午後に実施し、また出席できなかった新成人にもライブ発信を行い、式典の様子を伝えました。

1月23日、阿仁伝承館、異人館において、阿仁下新町自主防災会等が参加し、文化財防火デー火災想定訓練を実施しました。

<スポーツ振興課関係>

12月18日、森吉総合スポーツセンターを会場に、市内小学校児童を対象とした第5回北秋田市なわとび大会を実施しました。28名の参加者が、跳躍時間を競い合いながら、記録に挑戦しました。

12月24日、市営薬師山スキー場開きが行われ、市やスキー関係者約30名が出席し、今シーズンの安全を祈願しました。